

令和元年度卒業時アンケート集計結果における総括（所見）

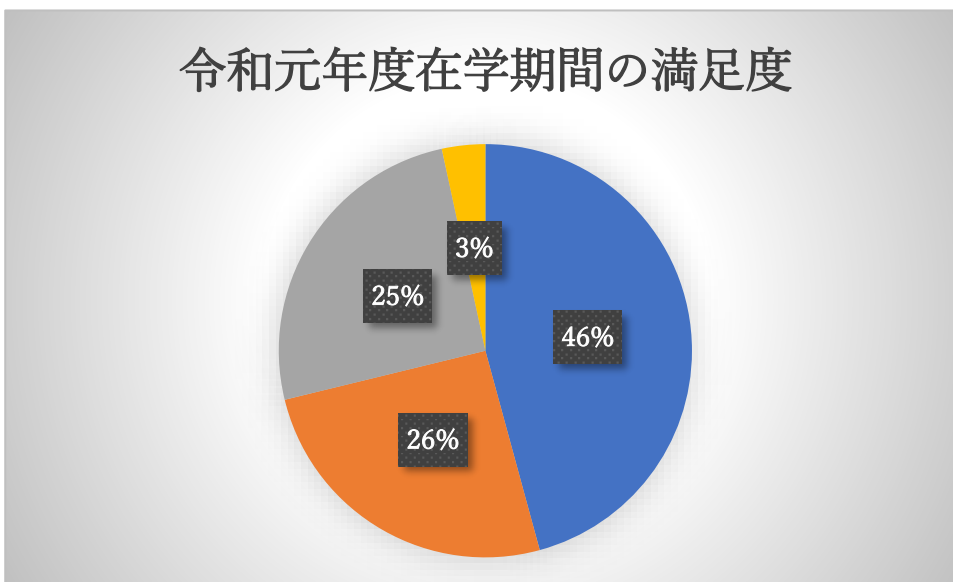
実施対象者：令和2(2020)年3月卒業生 64人

回答者数：61人

回収率：95.3%

令和元年度卒業時アンケートは、4款6項目で区分され5（満足）～1（不満）の降順方法・短時間に回答しやすい方法で行われている。また、学生の意見、感想、後輩へのアドバイスを記述することが可能となっている。なお、このアンケート回収率は95.3%であった。

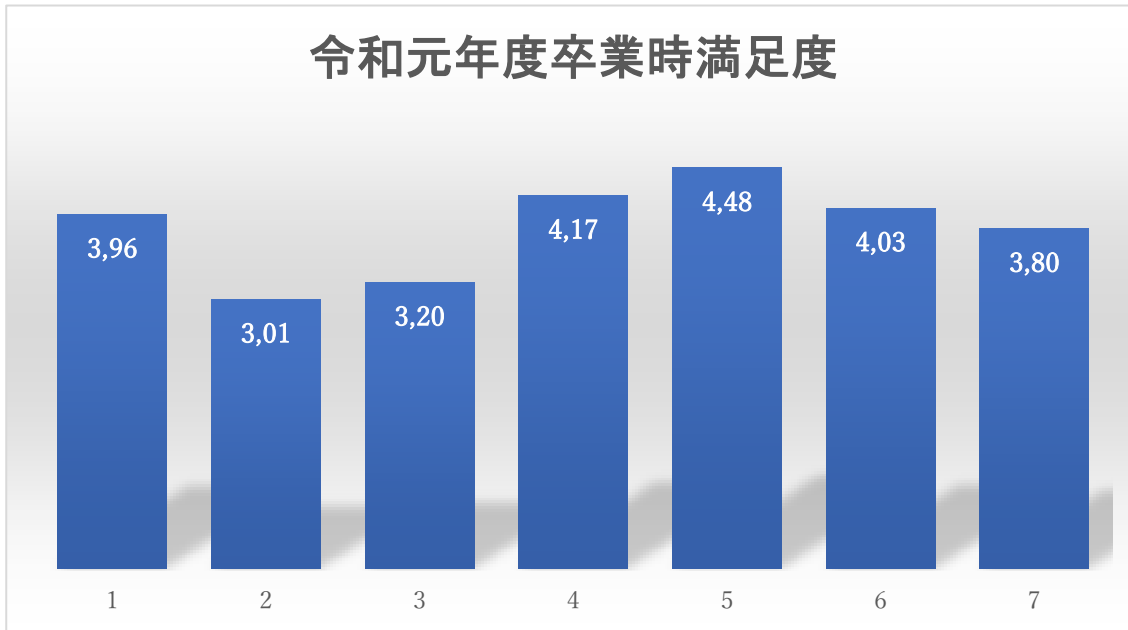
- (1) 1款の「卒業するにあたり、どの程度満足しているか」については、以下に示すように72%と非常に満足度であることが分かった。なお、平均値は4.14である。



- (2) 2款1項目の社会人としての基礎的な能力では「相手の意見を丁寧に聴く力」4.13、2項目の知識・教養では「異文化理解と多文化共生を進めるために必要な教養と視野」3.86、3項目の外国語運用能力では「英語による実践的コミュニケーション能力」3.35、4項目のアカデミア・ゼミと卒業研究・卒業論文では「意義あるテーマを選択することができた」4.38、5項目の教職課程（教職課程履修者のみ）では「学校教育に関する理解」「教授法に関する知識」共に4.55、6項目の国際日本コース（留学生のみ）では「日本語・日本文化の理解を通じて国際社会に貢献できる能力」4.08であった。

- (3) 3款の「大学での学びや生活について（略）どの程度当てはまりますか」については「卒業後の進路を希望通り選択することができた」4.15であった。なお、款項目の質問全体では、次のグラフのような結果であった。

令和元年度卒業時満足度



凡例：2 款 1 項；社会人としての基礎的な能力 2 項；知識・教養 3 項；外国語運用能力

4 項；アカデミア・ゼミと卒業研究・卒業論文 5 項；教職課程（教職課程履修者のみ）

6 項；国際日本コース（留学生）

3 款（7）；大学での学びや生活について（略）どの程度当てはまりますか。

上記のグラフから全ての学生対象での回答で 4.00 以上では「アカデミア・ゼミと卒業研究・卒業論文」が 4.17 となっており、学生に教育成果をまとめることを理解されている証である。

(4) 4 款の大学への意見、感想、後輩へのアドバイスなどの自由記述では、以下の事項であった。（原文尊重、主な意見）

- ① 4 年間お世話になりました。愛知文教大学に入って充実した 4 年間でございました。
- ② エレベータの速度はおそいね。
- ③ それぞれの国からの学生たちと逢って交流できることが素晴らしいと思いました。良い先生達から知識、意見を得たことに、心から感謝する。今後、食堂メニューをもっと多くして新鮮な野菜を使ったら完璧です。
- ④ 個性豊かな先生、先輩、友人、後輩に出会えたこと。後輩へのアドバイス：羽目を外すな。
- ⑤ 後輩へ。大変でも自分の選んだ道を最後までがんばって行きましょう。

以上